

ひとみ 十

広島市教職員組合(全教)

書記局通信

2024年2月2日

2023年度
年金・退職金学習会

退職後のこと考えてる?



1月20日(土)に毎年恒例の「年金退職金学習会」をロードビルで行いました。今年度は定年退職者のいない初めての年で、開催しても参加が少ないのではないかと考えていましたが、26人も参加がありました。来年度から本格的に定年延長制度が始まるのを前に、退職後の自身の退職金や年金について興味がある方が多いことが分かります。



長年事務職員として勤務していた佐藤常任執行委員を講師に招き、退職金の話にとどまらず、年金がどのような仕組みになっているのか、さらに退職後の再任用・非常勤講師などで働く時の健康保険について、手続きが必要なものもあるなど多岐にわたる話をしてくれました。そして、「なるべく(引き上げられた)定年年齢まで健康で元気に働き続ける方が、(生涯賃金の面から見ると)良いと思います。」とまとめてくれました。



参加者からは、自分自身がどうなるのかといった質問や、ニュースで聞かれる「マクロ経済スライド」が他人事ではなく、自分事だということにビックリする様子もありました。

【参加者の感想(一部抜粋)】

- 退職年齢が近づいてきたので、早めにとまって、参加しました。給与の退職金の額だけでなく、税金のことや年金・保険のことも考えないといけないと思いました。今回は第一歩として、また少しずつ考えていきたいと思っています。個人的には資料も出していただきありがとうございました。
- 昨年も参加しましたが、その時「佐藤先生のお話を伺って、本当にためになった!!良かった!!」と実感したので、今年も参加しました。今回は全体像をイメージしながら「そう、ここは大事!」とか「自分の場合はどれに当てはまるのだろう…」と思いながら集中して聞くことができました。定年延長の一期生として来年度も働くことにしました。1年後のこの学習会にも参加します!!今回も有意義で有益なお話ありがとうございました。
- 2回目の参加です。続けて参加することで、去年よりお話の内容が理解できたように思います。退職金が削除されていることと、その金額の大きさに怒りを覚えます。退職金の金額も気になりますが、年金が65歳からということで、退職後の働き方がとても気になっていました。再任用だと給料がとても下がるけれど、仕事内容はきついままなので、周りの先生方からは再任用は嫌だという声が多くあがっています。65歳までの働き方やその後の年金をもらってからの働き方など、詳しく教えてもらい、とても助かりました。来年も参加しようと思います。
- 昨年参加して、目からウロコ的な内容でお話を聞けたのですが、今年も聞かせていただき、勉強になりました。ただ、難しい言葉が多くて、自分の無知さにあきれてしまうほどです。退職まではまだあるので、今日のお話をもう一度資料を振り返ってみて、また来年もぜひ聞きに来たいと思います。

